



## ● PROFILE ●

岩下 達郎(イワシタタツロウ)  
1988年12月16日生まれ  
芝高等学校  
身長：205cm  
体重：94kg  
ウイングスパン：220cm  
シューズサイズ：32cm

### バスケットをはじめたのは 中学3年からです

——簡単なプロフィールというか確認させてもらいたいのですが、身長と体重の大きさは？  
身長は205cmです。体重は94kg。足の大きさは32cmです。  
——中学校高学年からバスケットを始めたという顧問の塩見均先生から聞きまして？

はい。そうですね。中学3年生からバスケットを始めました。都大会の2回戦で敗退したので、7月から高校の練習に参加させてもらっていました。  
——中学1、2年生の時は全くプレイしてなかったんですか？  
全くバスケットボールと言う競技には触れてなかったですね。  
——何でまた始めようと思ったんですか？

# 岩下 達郎

Tatsuro Iwashita

## INTERVIEW 01

(取材・構成 定山 敬)

ええ、実は他の部活動に入っていました。それは運動部ではなかったんですよ。ギター部というクラシックギターのアンサンブルの部が学校にあるんですけど、有名で全国でも常に1、2位というレベルだったんです。で先輩たちの演奏を聞いて感動して部に入りました。  
——何故またバスケットを始めようと思った？

中学3年生の時に校庭にあるリングでバスケットしてたんです。その時既に身長が2mくらいあったんですけど。それがかなり面白かったの、これなら部活動として始めてみようかなと思いました。  
——中学に入学した時、身長はどれくらいあったのですか？

入学した時は183cmありました。それから毎年8cmから10cm位背が伸びていきました。中学3年の時には199・5cmまでにはなっていました。

——それだけの身長なら中学入学時に色んなスポーツ部に誘われませんでしたか？  
はい。色々誘いはありましたが、ギター部の先輩たちが良い人たちで可愛がってくれたので。

——顧問の塩見先生が非常に器用な選手だと言っていましたよ(笑いなながら) 本当ですか。左のプレイはまだまだ全然苦手ですね。  
——今後海外でプレイしたいと思っていますか？  
実力が伴っていないので、国内で頂点を目指す事を目標にしています。日本の中でトップになってからでないと海外に挑戦はしないです。このあと大学に進学するので、やはりそこで優勝する事を目指しています。  
——U18代表の中で仲の良い選手はいますか？  
誰か一人と言う訳ではなくみんな仲良しですね。金丸(晃輔選手 福岡大学附属大濠高校)は代表の遠征で部屋も一緒でしたし湊谷安玲(久司 朱(洛南高校)や篠山竜青(北陸高校)(酒井) 祐典(福岡大学附属大濠高校)とかみんな仲いいです。篠山竜青は話すの上手いですし、面白いと思いますよ。  
——そうですか是非今度取材させてもらいます。今日はありがとうございました。こちらこそありがとうございました。

——去年の9月にU18(18歳以下)日

本代表として中国で行われアジア男子ジュニアバスケットボール選手権大会(2007年第8回FIBA U-19バスケットボール世界選手権大会予選も兼ねた大会)に参加したわけですけど世界というかアジアの印象は？

アジアの大会ということで、自分の中では中国、韓国や西アジアの国々はみんな大きくて上手いんだなあと想像していたのですが、実際には日本のチーム力や技術、スピードは十分世界に誇れるものだと思います。中国や韓国は別として、西アジアの国々はまだ身体能力だけでプレイしている印象があります。

——全試合スタートで出場してた？  
いえ、違います。センターのスタートは固定されていませんでした。自分以外に(市立船橋高校) 中山徹大(洛南高校)谷口大智といましたから。谷口は1年生ということもあって、中山と自分で交互にスタートという感じでしたね。多分中山の方がスタートで出ている試合が多いん

じゃないですかね。最後のカザフスタン戦は試合に出る事が出来ませんでした。相手が非常に大きくあたり強いということもあって。自分の中ではまだまだ技術、経験、体力と全て不足して全てにおいて問題があったので全然通用しませんでした。  
——その後休む間も無く日本代表の合宿にも参加されていましたか？  
休む間もなくというほどハードではないですけど(笑)合宿に参加しました。

——中学校で殆どプレイした経験が無く高校の3年間だけでジュニアの代表や全日本の合宿に呼ばれるのだからやはり凄いですよ！  
皆さんにそうおっしゃってもらうことが多いんですが、確かに経歴だけ見るとそう思われるのかもしれないんですけど、自分が代表に召集されたりするのとは体格とかウイングスパン(両手を横に広げた長さ)も220cmあるんですけど、そういうことや将来性を買ってもらっているからだと思います。実力で代表に

選ばれているとは自分では思っていないですね。これからその期待に応えられるよう頑張っていきたいと思っています。  
——学校では週3回くらいしか練習出来ないという聞きましてそれは進学校という理由から？  
いいえ。中学校と一貫教育なので、他の部活動の兼ね合いもあり体育館の使える時間が限られていたからです。  
——それ以外に練習は？  
朝7時から8時までシューティングなどの朝練をやっていました。ジュニアの代表に選ばれてからは協会がJUS(国立スポーツセンター)に登録してくれたので、そこでトレーニングを主にやっています。  
——勿論日本では2m05cmというサイズだとセンターをやるわけですけど他のポジションに憧れはありますか？  
行く行くは別のポジションでプレイしてみたいとかは？  
今の状況からするとセンタープレ

イをすると思うのですが、ジュニア代表の試合でも感じた事ですが自分よりも背が高く大きい選手が外のプレイも出来ていて、自分もそういう選手になりたいです。フォワードのプレイも出来る動けるセンター。NBAでいうとケビン・ガーンネットのような選手になれば。ちょっと大き過ぎましたかね？  
——はいいえ(笑)むしろNBA選手になってもらいたいと思っています。NBA選手になったら観戦ツアーを組みますから(笑)  
はい(笑)  
——ガーンネットの名前が出て来ましたが国内外他に目標にしている選手はいますか？  
国内では竹内公輔さんですね。本当に凄い選手だと思います。今の目標は公輔さんです。世界選手権で見た中国代表のガードで2mを超えているSun Yue選手。あの大きさでボールハンドリング能力は凄いなと思いました。自分もあれくらいのハンドリング能力を身に付けられ

はい。そうですね。中学3年生からバスケットを始めました。都大会の2回戦で敗退したので、7月から高校の練習に参加させてもらっていました。  
——中学1、2年生の時は全くプレイしてなかったんですか？  
全くバスケットボールと言う競技には触れてなかったですね。  
——何でまた始めようと思ったんですか？

# バスケットボールの名門校ではないけど 日本代表候補へ